

平成 29 年度 定時総会特別決議

北海道においては、平成 28 年の死亡労働災害が 77 人にのぼり、前年に比べて 12 人増加した。また、まもなく半年を経過しようとしている今年においても 5 月末までに 28 人が被災し、さらにこれを上回るペースで発生している。

このまま推移すれば、平成 25 年から 29 年までの間で取り組んでいる「第 12 次労働災害防止計画」に定めた目標の達成は極めて困難な状況にある。

職場において尊い人命が失われることはあってはならない。

このような状況のもと、死亡労働災害撲滅を目指し、北海道労働局の主唱によって関係団体との「緊急共同宣言」が行われたことを踏まえ、当連合会会員及び各事業場においては各々の労働災害防止対策に最大限の努力を傾注することを誓うとともに、労働災害防止に取り組む関係者が一丸となって北海道における死亡労働災害の撲滅に総力を挙げて取り組むことを本定時総会の出席者の総意をもって宣言し、平成 29 年度定時総会特別決議とする。

平成 29 年 6 月 15 日

公益社団法人 北海道労働基準協会連合会

平成 29 年度定時総会出席者一同